ポスター準備の手引きと当日のスケジュール

ポスターセッションは、関心のある研究テーマについて、直接発表者と参加者が質疑応答することにより、内容に関する詳細なディスカッションができる有意義な場です。この場を有効に活用できる様、以下の事を参考にしてポスターの作成と発表を行って下さい。

１．ポスターの作成要領などについて

①研究の目的、背景を「緒言・概要」として、最初の 10 行程度に取り纏めること。

②所属・氏名を記載した横に必ず学年を明記する。（発表者氏名には必ず下線を引く。）

例：鉄鋼大学　大学院工学研究科　鉄 太郎（修士１年）

③次に研究の成果とその結論を簡単にまとめること。

④研究の成果は、次頁の掲示パネル（縦 180cm×横 90cm：縦長）※下図参照※ に合わせ、出来るだけ大きな用紙に纏める。

細かく文字だけ記載することは不適当であり、出来るだけ多くのデータ（図表・写真など）を掲載し、そのポイントが判る様に要点を箇条書きした説明文で取り纏めることが望ましい。

⑤ポスターに記載する文字は、3m離れた所からでも判読可能な大きさにする（文字の高さは 20mm 以上）。但し、実験条件などの補足事項は、これより小さくても良い。

２．発表にあたって

①当日、会場にてポスターセッションの審査を同時に行いますが、審査時間の都合上、評価員の方に対する発表については、プレゼンテーションが **5 分**、質疑応答が **5 分**、合計 **10 分**を目安に発表して下さい。また、審査の都合上、発表者はポスターの前から離れないよう、注意願います。

②尚、評価員の方は「評価員の名札」を着用しています。　従って、名札を着用した方が来られた場合は配慮して下さい。（他の質問者に対応中の場合は、その説明が終了後に評価員に対応して下さい。）

③参加者がポスターを眺めているだけならば、発表者から積極的に話しかけて下さい。この時まず、研究の概要から端的に説明し、他の参加者にも聞こえる様、少し大きな声で説明し下さい。

④説明する時は、パネルの前に立ちふさがらずに、質問者に向かって説明して下さい。尚、指し棒は必ず各自用意の上、指し棒を有効に活用して説明して下さい。

３．当日のスケジュールについて

9:00～10:00　受付（**※受付場所は調整中につき、決まり次第掲載致します。**）

※**時間厳守**です。（この時間内しか受付け致しません。同時にネームカードをお渡しします。）

※事情により**遅れる場合**は**必ず事務局へ連絡**願います。**連絡がない場合は欠席**とみなします。

受付後～12:00　ポスターの展示準備（12:00 までに昼食を済ませて下さい。）

12:00 ～15:00　ポスターセッション発表

15:00 ～16:00　ポスター展示のみ

16:00 ～16:20　撤収（ポスター番号のプレートを受付へ返却して下さい）

17:30 ～19:00　ISIJ ビアパーティー（於：**3 号館 2 階 学生食堂**。この場で表彰します。）

★*表彰対象*となる場合がありますので、パーティーには必ず参加して下さい。参加費は、*無料*です。

第 177 回春季講演大会（東京電機大学）でのパネル形態

180cm ×90cm（**縦長**）を予定

